

# 日商簿記 1 級&全経上級ダウンロード講座 商会 No.14 【貸倒引当金】

収録日：平成 25 年 9 月 4 日

## 【出題実績】

日商簿記 1 級過去問 商業簿記では連結以外は毎回出ている  
全経簿記上級過去問 167 回会計学、165 回商業簿記

	検定簿記講義(商簿)	サク	スッキリ	教科書
ページ数	2	18	18	
貸倒実績率法	△×	◎	◎	
C F 見積法	×	◎	◎	
財務内容評価法	×	◎	◎	

◎説明あり、例題あり ○説明あり、例題弱い、△説明弱い、例題あり、×説明弱い、例題弱い  
（「弱い」は「ない」を含みます）

貸倒引当金の論点は日商 3 級から税理士試験まで、変わらず出題される重要論点です。  
決算修正処理で売上債権等の修正仕訳を行ったうえで、貸倒引当金を設定するというパターンで  
す。

日商簿記 1 級対策としては全経の過去問 165 回と 167 回会計学が理解できていれば十分だと思わ  
れます。

## 金銭債権に関して

償却原価法と利息法

償却原価法は2級の概念

利息法が1級の概念

利息法を実践的に学ぼう（オリエンテーションでもしましたが・・・）

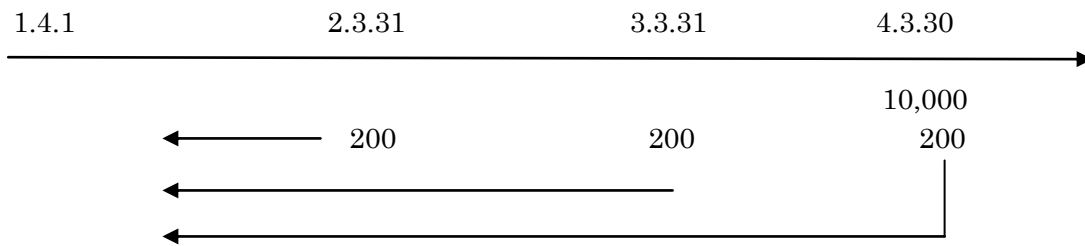
<社債の割引価格の設定>

10,000円 SOMY		
クーポン利息 2%		
200	200	200

講義で 4.3.31 と表現していますが、4.3.30 の誤りです。

But 銀行の利息 3.5%

という事は SOMY は 4% くらいにしないといけない



200円（2%）の金利は印刷済

この200円の金利を4%にするには、どうすればいい？

## 貸倒引当金の分類

### 一般債権

過去3年の平均値で計算

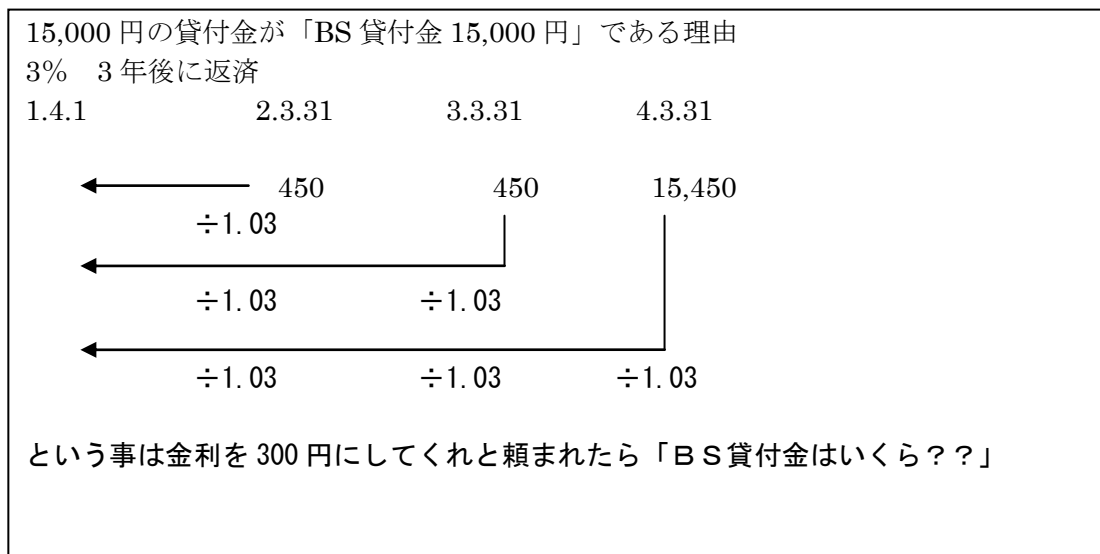
	期末売掛金	当期貸倒高(前期分)	貸倒実績率
平成20年	1,000,000	18,000	
平成21年	1,200,000	22,000	2.2%
平成22年	1,300,000	28,800	2.4%
平成23年	1,500,000	33,800	2.6%

平成23年度の貸倒引当金は  
 $1,500,000 \times 2.4\% = 36,000$  円

※  $(22,000 + 28,800 + 33,800) \div (1,000,000 + 1,200,000 + 1,300,000) = 2.4171$  と計算しないようにして下さい。あくまでも率の平均です

### 貸倒懸念債権

C F 見積法の考え方



### 財務内容評価法

財務内容評価法（担保を処分しても「足りない」分の一定割合＜指示あり＞を貸倒引当金にする）

## 破産更生債権

財務内容評価法（要は担保を処分しても「足りない」分を全額貸倒引当金にする）

全経 162 改題			
金銭債権のうち受取手形 10,000 円と売掛金 9,500 円は債務者が破産申請したため、破産更生債権等に振替える。なお、債務者所有の建物(期末時価 8,000 円)を担保として設定しており、これ以外に回収できる見込みはない。			
破産更生債権	19,500	／	受取手形 10,000
			売掛金 9,500
貸倒引当金繰入額	11,500	／	貸倒引当金 11,500

## P/L・B/Sの表示

	原 則 (会計上の見積もりの変更該当)		誤 謬 (見積りの誤り・判断の誤り)
貸倒引当金戻入	<営業債権> ●営業費用から控除 Or ●営業外収益	<営業外債権> ●営業外費用から控除 Or ●営業外収益	修正再表示
償却債権取立益	営業外収益		修正再表示
引当金設定不足 (貸倒損失)	<営業債権> 販売費及び一般管理費	<営業外債権> 営業外費用	修正再表示

